



教育目標 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中学校だより

令和7年2月28日(金) 発行 第10号

『「自分のよいところ」×「自分のよいところ」=中野中のよいところ』(2月3日朝礼より)

中野中学校長 竹之内 勝

おはようございます。本日2月3日(月)は、「立春」です。春はもうそこです。

関連感染症防止対策としての「3密」回避とともに、早寝・早起き・朝ごはん、うがい・手洗い・適度な運動、そして先月の朝礼でお話した「中野中ファミリー」で、何事も乗り越えていきましょう。

さて、3年生は、「中学卒業後の進路を決定する」という時期になりました。これまで、進路学習の一環として、3年生に面接練習を行う機会が多くありました。中には、校長室を訪ねて練習をお願いし、3回以上練習した3年生もいました。面接練習を通して、自分のよさをプレゼンテーションする力がどんどん付いていくのを感じました。「自分のよさをプレゼンテーションする力(自分のよいところを伝える力)」、これも「FOR 2050(2050年に向けて)」身に付けるべき力です。

面接練習のなかで、「あなたが通っている中学校は、どのような学校ですか？」という質問を全員に行いました。

誰からも必ず、「あいさつができる学校です。」と回答が返ってきました。他には、

「笑顔になれる、笑顔あふれる学校です。」 「生徒と先生が仲良しです。」
「ポジティブ(前向き)な学校です。」 「よい伝統を大切にしている学校です。」
「みんなが努力できる学校です。」 「先生が意見を聞いてくれる学校です。」
「まとまりのある学校です。」 「助け合うことができる学校です。」
「楽しい学校です。」 「目標に向けて全力で、継続して頑張れる学校です。」
「優しい学校です。」 「雰囲気の良い学校です。」
「生徒と先生の距離が近い学校です。」 「先生が、親身になって考えてくれる学校です。」
「人柄のよい、あたたかい学校です。」 「ボランティアに積極的な学校です。」
「文化とスポーツレベルの高い学校です。」 「どんなことにも積極的な学校です。」
「誰もが友好的な学校です。」 「他学年とも交流が活発な学校です。」
「先生が親切な学校です。」

など、うれしい回答ばかりでした。これは、3年生のみならず、1・2年生も含めた皆さん一人ひとりの「自分のよいところ」が掛け合わさった大きな成果です。

中野中生一人ひとりに、このような「素敵な中野中を作ることができる」というよいところがあります。これからも、中野中生一人ひとりが自分のよいところを振り返り、それらを更に伸ばしていきましょう。

では、今月の意見交流テーマです。

後期後半が始まってから1ヶ月が過ぎようとしています。毎年のことですが、年が明けると、1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われ、気付くと4月が「寄って」きます。年度末は、新年度に向けて、計画する力を身に付けるチャンスです。

そこで今回は、学年ごとのテーマとします。

3年生は「何を後輩たちに残して卒業するか。」

2年生は「最上級生となるためにどのような年度末とするか。」

1年生は「先輩となるためにどのような年度末とするか。」です。

みんなへ伝えるように、担任の先生から指示された交換ノート等を書いてください。意見交流後、更により考えをもって、校長室に来てくれることを心待ちにしています。

「FOR 2050(2050年に向けて)」のもと、今度も笑顔で毎日を送っていきましょう。

2年生 スキー移動教室

1月13日(月)～15日(水)にスキー移動教室が行われました。3日間とも天候に恵まれ、大自然の中でのスキー実習を楽しみました。



1年生 校外学習

1月31日(金)に1年生の校外学習が行われました。事前に自分たちでコースを考え、当日は、その計画に沿って見学をしました。班で協力して、充実した1日でした。



中野区教育委員会では、今年度より子どもの意見を反映させた教育活動を充実させることで、これまで以上に子どもたちの達成感・成就感・自己肯定感・他者とのつながり等を高めることができる学校づくりを推進しています。本校では、全校生徒のアンケート結果から、折衝を重ね、サンロッカーズ渋谷の2名の選手にお越しいただき、講演会を実施しました。



(生徒たちの感想)

- ・24時間ルールや否定的に捉えていることをプラスに考える、悩みを周りの人に言葉で伝え、言語化するなど、お二人に教えてもらった方法を試してみて、気持ちを切り換えられるようにしたいと思います。
- ・“選択した後の自分を想像しながら進むことの大切さ”はこれから生きていくうえで実感することになると思うので、常に思い出しながら力に変えて生きたいです。
- ・この講演の中で、何度も挑戦することの大切さや失敗を

してもそれを次に活かすことの重要性を身に染みて感じました。

令和6年度保護者アンケートの質問・意見(一部抜粋)

・アンケート内容の多くの項目で充分であるかどうかの判断がつきにくいものがありました。各項目に対して学校としてどういった観点で取り組み、また実績があるかの一覧などが用意されていると回答やすく、また忘れていたことを思い出すこともできるかと思いましたので、ご検討いただければ幸いです。

→ 来年度にこのご意見を活かして工夫をしていきたいと思ひます。

・英語についてなのですが、外国人の先生に英語の時間だけでもいいので来てもらい子供たちにネイティブな発音に触れる機会をどんどん作ってほしいのと、学習アプリにオンライン英会話を導入してほしいです。

→ 外国人講師の先生には、のべ97日/年、学校に来ていただき、授業で指導していただいています。1年生やN組については宿泊学習(イングリッシュキャンプ)を行い、外国人の先生に多数関わってもらっています。アプリに関しては、教育委員会と連携し、研究してまいります。

・子供たちも含め、保護者からの意見をうまく伝える方法が有ればいいと思う。

・改善したいところがあれば言ってほしいと生徒たちに聞くことがあるそうですが、何かを言ってもいつも反論されて、学生の立場からの意見があまり尊重されていないように感じます。

→ 本校では、生徒を主語とした教育活動を進めています。生徒会の意見箱等を活用し、生徒会からの意見を吸い上げ、教職員と検討をしています。保護者からのご意見は、学校公開時のアンケート等をご活用ください。

- ・家庭でも基礎学力が身につくよう指導していきたいと思います。
- ・テストで一気に出すのではなく、日ごろからやらせる機会を作ってください。サブテキストもこまめに宿題を出し、提出させてください。テスト範囲が出てから始めると他のテスト勉強ができません。日ごろから自らやっておけ、という事ならば、テストが終わったあと、次のテストはここまでの範囲だとすぐ教えてください。もしくは年間で計画を出してください。

→ 改善していきたいと思います。年間の指導予定については、年度当初にお渡しする保護者会資料の中にありますので、参考にしていただけたいと思います。

- ・土曜公開は年に数回で十分ではないかと思えます。

→ 土曜公開の回数については、区の基準に準じて決めています。来年度本校は5回です。

- ・進学する際、入学後など子供のことで配慮が必要だと相談にお伺いした際もいろいろ相談に乗っていただけ、いつも助かっております。他区の方にお話を聞いたりすると、いろいろ手厚く対応していただけているとよく言われることが多く、恵まれていると思っております。

- ・小学校→中学校の連携がとれていなく、支援が必要な子供たちの支援が遅れた。このようなことが無いようにしていただきたい。

→ 申し訳ありませんでした。さらに小学校との連携を図っていくようにしたいと思います。

- ・職場体験の3日間、毎日疲れ果てて帰宅していました。良い意味での”ショック体験”となり、社会の厳しさを知ったようです。たくさんの方が勤勉に働いているからこそ毎日が何事もなく動いているんだと身をもって知ることができました。良い機会を持たせていただきありがとうございました。

- ・職場体験は希望の多いところは場所を増やしてもらえるとありがたいと思います。

→ 今後も職場体験の取り組みは継続していきます。なるべく生徒の希望を踏まえた事業所をと考えておりますが、ぜひ、引き受け先のご紹介をいただけると助かります。

- ・登下校のスマホ持参は許容してほしい。防犯上の観点から。何かあってからでは遅い。

→ スマホの持参については、個別にご相談ください。

- ・HPをリアルタイムで更新してほしいです。(部活動、PTA活動など)

→ 努力します。

令和6年度 異動・退職する教職員のお別れ会

昨年度より、異動する教職員のお別れの会を3月中に実施しています。

特に3年生は、卒業式の後になりますので、参加を希望する生徒は標準服で体育館に集合してください。



お別れ会 日時 令和7年3月25日(火) 午前10時45分～11時15分 体育館